

子どもの安心できる場所は 大人も安心できる場所

～ 共育て共育ち ～

鳩の森愛の詩の取り組み

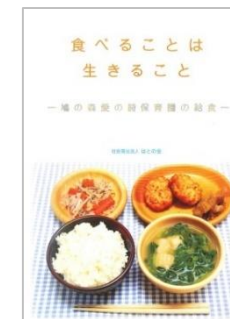


《法人紹介》

共育て共育ち

「子どもが通い、保育者が子どもの面倒を見るというだけの保育園ではなく、子どもの育ちを保育者と父母が共に見守り、父母と保育者が共に関わり合っていくことで、大人もお互いに育ち合っていきましょう」

私たちはそれを「共育て共育ち」と呼んで、日々の考え方の根っこに置いています。





《共育て共育ちの実現のために》

理念

＜行動＞

【人的環境】

職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）

子ども
の姿

＜行動＞

【人的環境】

職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）

＜検証＞

会議・振り返り

<行動>

【人的環境】

職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）

毎日
連絡帳



週2~3
SNSにて
FBだより



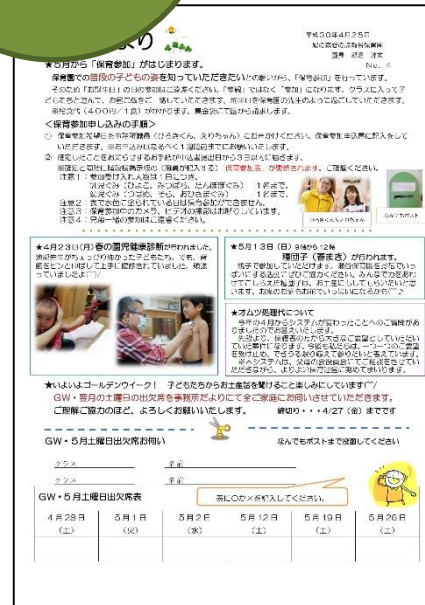
毎月
おたより



週2~3
クラス
だより



隔週
園長の
事務所
だより



週2~3
保育者の
スケッチブック
だより



<行動>

【人的環境】

職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）

【人的環境・職員】

- 子どもの主体性＝職員（大人）の主体性
- 職員（大人）の楽しい！が 子どもの楽しい！をつくっている



<行動>

【人的環境】

職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）



<行動>

【人的環境】

職員・保護者・地域

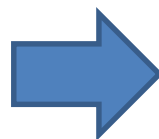
【物的環境】

環境（園庭・室内）

「保育者を学びの場へ」

【内部研修】

【外部研修】



- 何を学んできたのか、
→職員と共有する。
- 研修報告の冊子を作製
→保護者と共有する。

<内部（園内）研修>

- 荒馬踊り講習会
- ETの会
- 個人情報学習会
- 子どもの権利条約
- 声楽レッスン
- 合唱レッスン
- うたづくり
- 自園での公開保育
- 鳩の森セミナー
- 山形食育の旅
- 法人合同学習会

<外部研修>

- 各団体主催の研究集会・実践研修
- 他法人の保育視察
- 園庭の研究会
- 表現の研究会



<行動>

【人的環境】

職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）

《保育者を学びの場へ》



<行動>

【人的環境】

職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）

《保育者を学びの場へ》



<行動>

【人的環境】

職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）

《保育者を学びの場へ》



<行動>

【人的環境】

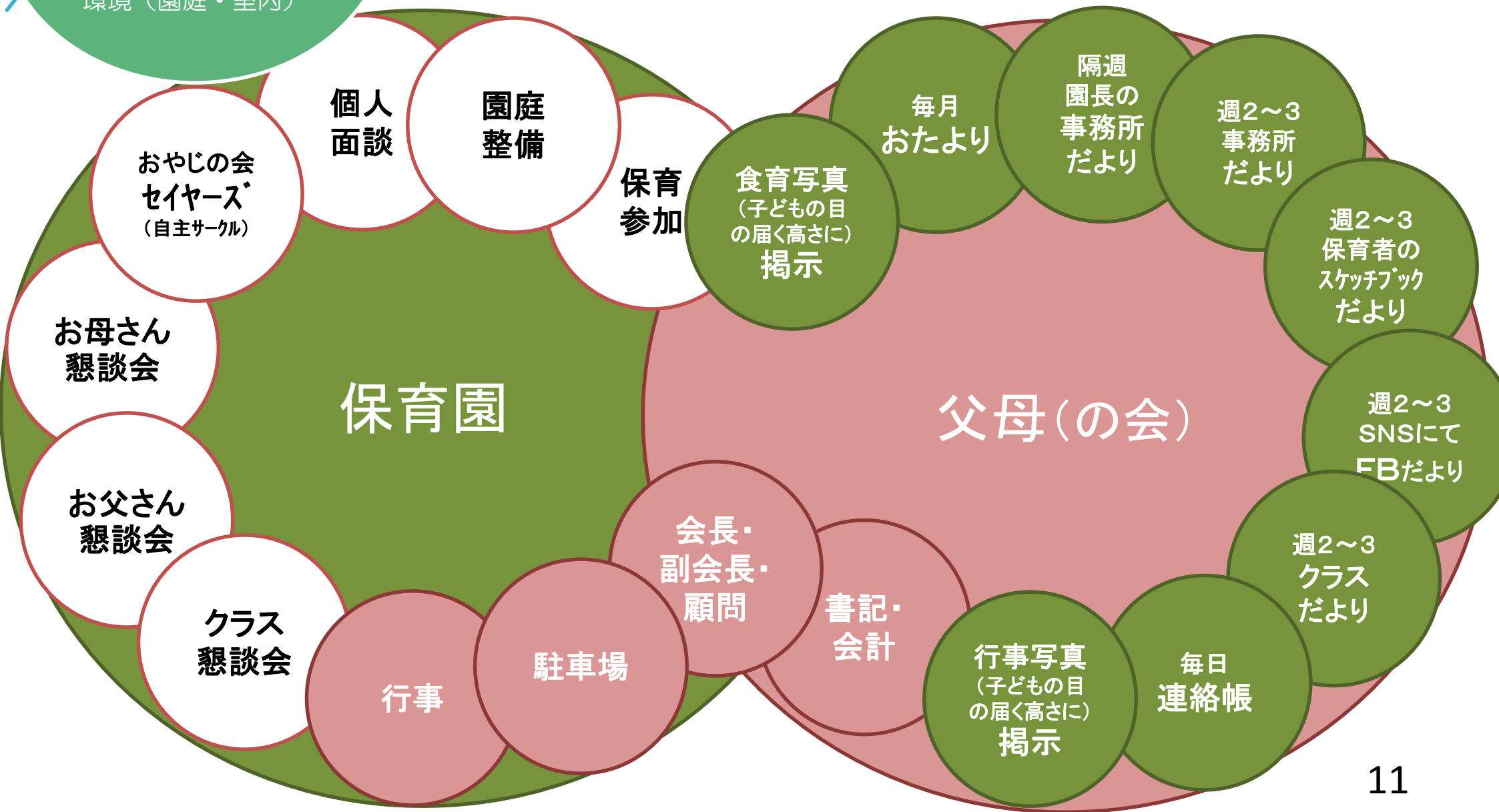
職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）

【人的環境・保護者】

保護者との共感・協働



<行動>

【人的環境】

職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）

《保護者との共感・協働への取り組み》

【保育参加】 保育に「参加」もしくは「参画」



<行動>

【人的環境】

職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）

【人的環境・地域】





《人的環境・物的環境を整えると》

人的環境



物的環境



《人的環境・物的環境を整えると》

関係性



1才児 保育室



《人的環境・物的環境の振り返り》

＜検証＞

会議・振り返り

＜検証＞

会議・振り返り

職員会議
(月1回)

リーダー会議
(月1回)

クラス会議
(月1回)

非常勤職員の会
(不定期)

2時連絡会
(毎日)

園庭・室内会議
(不定期)



＜行動＞

【人的環境】

職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）

《子どもの主体性 = 職員（大人）の主体性》



＜行動＞

【人的環境】

職員・保護者・地域

【物的環境】

環境（園庭・室内）

《《**子ども**の主体性 = **職員（大人）**の主体性》》





《「保育の質の確保・向上」》

子どもを真ん中に

『人的環境』 『物的環境』 『時間的環境』 を構成することは

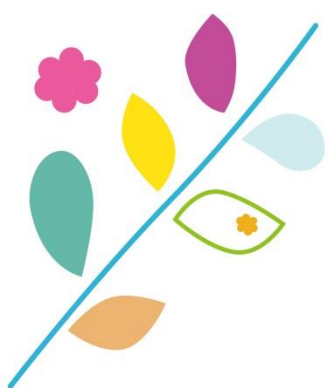
↓
『昨日の続きが今日できる。今日の続きが明日できる』 こと

↓
職員同士、子どもの姿を語りたくてたまらない！

良好な『同僚性』が生まれる

↓
目に見える保育環境によって
子どもも職員も保護者も、良好な『関係性』が生まれる

↓
共育て共育ち



《課題》

園長の役割

多種多様な保護者支援

長時間保育の実情



ご清聴ありがとうございました

2018/4/1現在
鳩の森愛の詩瀬谷保育園 園庭